

「遠隔操作ドローン実証実験事業」に関するプロポーザルに係る提案書評価基準

評価項目及び重みづけのもと、評価者が評価の着目点にて主観的に評価を行います。

採点が同点の場合は、対象3及び対象4の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定します。

評価項目 (配点)	評価の着目点			評価点	配点	
予定技術者の経験及び業務実施能力 (15点)	現場責任者	対象1	現場責任者が本業務に生かすことのできる過去の実績を有しているか。	5～1	5	
	事業進行管理	対象2	プロジェクト計画・スケジュール・会議体形式について、現時点での情報を基にした妥当性のあるものとなっているか。	10～1	10	
提案内容 (75点)	提案課題について	対象3	ドローンやスマホ、タブレット、将来的には定点カメラなど多様なデバイスから情報収集が可能なシステムの提案	システム操作性は簡易なものか 拡張性や汎用性が高いか	20～1	20
		対象4	当町が利用しているクラウドサービスとの連携についての提案	導入しているクラウドサービスと連携し、情報が一元化されるか 災害対策本部会議で活用できる提案となっているか	20～1	20
		対象5	統括現場における運用及び実践展示の提案	当町ような中山間地域での災害対応をイメージしているか	20～1	20
		対象6	被災場所現地における運用及び実践展示の提案			
		対象7	自主防災組織との共同訓練の提案及び実践展示の提案			
		対象8	当町の実情にあったドローン運用における資格、許認可の研究	平時においても訓練可能な資格や許認可等が整理されているか	10～1	10
		対象9	ドローンを運用していくのに必要な導入コスト、保守コスト、免許取得コスト、提案するクラウドサービス等必要なコストを導入から5年間分の見込み額の提案	当町の財政規模から逸脱しているものとなっていないか	10～1	10
		対象10	本業務に対する姿勢が適切で、意欲があるか。		5～1	5
				配点合計	100	